

工業用水道のしくみ

工業用水道とは、和歌山市の地場産業や鉄鋼業などの製造業を行う工場に送る水を専用につくり、送るためのものです。工業用水道は、飲み水として利用できないことが、水道水との違いです。



和歌山市の工業用水は主として六十谷第一浄水場、六十谷第二浄水場でつくっています。

1. 取水口



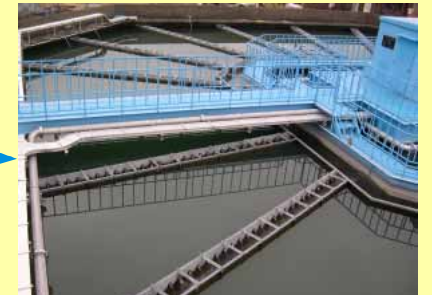
バースクリーンが取り付けられています。

2. 沈砂池



水の流れを遅くして、水中の約0.1mm以上の砂を沈めます。

3. 沈澱池



硫酸バンドを入れ攪拌し、濁り物質を凝集沈澱させ、うわ水を集水します。

4. 送水ポンプ



現在1日に約30万トンの水を送り出しています。



各工場へ

中央監視室



中央監視室では、24時間体制で設備や水質の監視をしています。



脱水機



沈澱池で凝集沈澱したものを濃縮し、脱水機で水分を絞り、乾燥させます。



この乾燥土は、園芸用としてご利用して頂けます。

提供をご希望される方は、六十谷第二浄水場にご連絡ください。

電話番号 461-0071(平日9:00~17:00まで)